

石川県南加賀土木総合事務所 環境行動計画

取組方針

石川県南加賀土木総合事務所は小松市、加賀市、能美市、川北町を管轄しています。
当所では、道路・河川・砂防・港湾・漁港・街路・下水道・公園の改修や維持管理・整備充実に取り組んでいます。

当所の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題のひとつであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融合を図りながら進歩発展していくことを目指していきます。それには、職員一人ひとりが意識を持って取り組むことが重要です。私たちの事業活動が環境負荷へ及ぼす影響を少なくするために以下の行動に取り組みます。

- (1)事業活動の中で省エネルギー化・省資源化(紙・ガソリン等の節約)を進め、二酸化炭素の排出量を抑制します。
- (2)事務用品の購入にあたっては、積極的にグリーン製品を採用します。
- (3)資源(用紙)のリサイクルを進め、有効利用を図ります。

この方針に基づいて、職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

平成22年1月12日

石川県南加賀土木総合事務所

所 長 東 幸 一

4. 環境負荷低減の目標

(1) 当事務所では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。
設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	<p>二酸化炭素の排出量を、1%削減する</p> <table><tr><td>平成20年度(基準値)</td><td>177,039Kg-CO2</td></tr></table> <p style="text-align: center;">↓</p> <table><tr><td>平成22年度(目標値)</td><td>175,268Kg-CO2</td></tr></table> <p>平成18年3月の能登半島地震の応援で多くの職員が出向き、通常業務に従事する職員の負担が増したことにより事務所の稼働時間が増大し、平成18年度から平成20年度の実績において非常にばらつきがある。また、当所は除雪等天候の影響を多大にうける業務があることを鑑み、平成22年度に向けて平成20年度実績の177,039Kg-CO2の1%削減を目指します</p>	平成20年度(基準値)	177,039Kg-CO2	平成22年度(目標値)	175,268Kg-CO2
平成20年度(基準値)	177,039Kg-CO2				
平成22年度(目標値)	175,268Kg-CO2				
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none">①冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する②ブラインドを利用して、室内への日射と通風を調節する③昼休みの執務室消灯を徹底する④使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する⑤パソコン・コピー機の節電機能を活用する <p>(公用車使用に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none">①車輛の点検を定期的に行う②エコドライブ講習会に参加し、運転時は実践に努める③会議・打合せ用務を事前に集約し、乗り合わせ等の効率的な公用車運行に努める				

目標一2	<p>一般廃棄物の排出量を1%削減する</p> <p>平成20年度(基準値) 4,025Kg</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成22年度(目標値) 3,985Kg</p>
具体的な取組	<p>①両面印刷、両面コピーを徹底する</p> <p>②書類、資料の電子データ化を進める</p> <p>③封筒、ファイル、フォルダーを繰り返し使用する</p> <p>④詰替可能な製品の購入に努める</p> <p>⑤FAX利用からメールへの変更に努め、パソコンの画面上での確認を徹底する</p>

目標一3	<p>水の使用量を1%削減する</p> <p>平成20年度(基準値) 1,148m³</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成22年度(目標値) 1,136m³</p>
具体的な取組	<p>①職員の節水意識を高める</p> <p>②洗車時はこまめに水を止める</p> <p>③水道蛇口付近に節水を呼びかける表示を掲示する</p>

5. 環境行動計画の実施体制

「環境負荷低減の取組」を推進するために、庶務課長を環境管理責任者とし、また、責任者の下に環境推進員を置き、取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします